を撮像しさらに3時間後，再分布像を撮像した．washout rate は Planar 像 LAO の profile curve と SPECT を用いた Bull's-eye map より算出した．[結果] 末期慢性腎不全の肥大心では初期像で肥大型心筋症と類似した Tl の集積低下部位を各所に認めたが再分布像では異なる様相を呈した．また慢性腎不全群は washout rate が平均 54.2% で健常群の平均 49.5%，肥大型心筋症群の平均 24.8% に比しそれぞれ有意に高値を示し，肥大型心筋症群は健常群に比し有意に低値を示した．以上より同様な心肥大を呈しているにもかかわらず末期慢性腎不全では肥大型心筋症とは異なる機序の冠循環動態が存在する可能性が示唆された．

17. タリウム再投与における心筋 viability の検討

玉井 琢也　小西 得司　上田 裕司
岡本 紳也　中野 赳　(三重大・一内)

陳旧性心筋梗塞例 (OMI) におけるタリウム再投与による心筋 viability の評価について検討した．OMI 48例に運動負荷心筋シンチグラムを施行し，負荷時，4時間後，タリウム再投与後に SPECT の撮像を行った．左室を 9 seg. に分け，RI の集積から，6段階に分類し評価した．結果は，明らかに集積低下が認められた心筋梗塞領域 145 seg. 中 34 seg. (23%) にタリウム再投与後に集積が認められた．虚血領域 18 seg. 中 12 seg. に 4 時間後像で再分布が認められ，タリウム再投与後に 5 seg. に集積の増強が認められた．左室造影で，完全欠損群とタリウム再投与で再分布のあった群を比較すると，後者の方がより壁運動の障害は軽度であった．以上よりタリウムの再投与は心筋 viability の評価に有用であった．

18. Acute myocardial stunning: 運動負荷心プールシンチグラフィーによる評価

玉井 琢也　小西 得司　中野 赳
(三重大・一内)

運動負荷時の心筋虚血における acute myocardial stunning について運動負荷心プールシンチグラフィー (ERNV) を用いて検討した．虚血性心疾患 26 例に ERNV を施行し，負荷時，終了直後，5 分，10 分，20 分後に各 3 分間の撮像を行った．26例中 21 例に負荷直後に LVEF の上昇 (5%以上) を認めたが，peak systolic pressure/LVESV に有意な差はなく，心機能の改善はなかった．運動負荷にて，左室壁運動異常 (RWMA) を20例 48 seg. に認めた．48 seg. 中 21 seg. は運動負荷後に RWMA が出現した．11例に胸痛，14例に心電図上 ST の低下を認めたが，ともに負荷後 5 分以内に消失した．しかし，RWMA は 16 例 27 seg. (26%) に負荷後 20 分以上持続した．また，90%狭窄以上の重症冠動脈病変例ではより RWMA が遷延する傾向にあった．

Presented by Medical*Online